

(6) 学生の生活支援

① 健康サポート

- ・ 保健室…体調不良や怪我等の場合、教員や職員に申し出、安静が必要な場合、保健室を利用することができる。
- ・ 健康管理（健康診断）…学校保健安全法に基づき、本校では学生の健康維持のため、年1回健康診断を実施する。
- ・ インフルエンザ予防接種を校内で受けられる。

② 学生保険

本校では、財団法人専修学校教育振興会が実施している学生災害傷害保険に加入しており、本校の学生には全員加入を義務付けている。学生の自己負担金は年額1,000円（前年度実績）となっており、各年次のはじめに預り金より徴収する。（傷害事故補償・賠償事故補償・医療関連実習中の賠償事故補償）

③ 学生団体活動

5名以上で新しい部活動の設立が可能で、専門学校体育大会へ出場することができる。（過去実績：野球部・バスケットボール部・柔道部・バドミントン部）

④ 長期欠席者への対応・指導

担任が欠席状況を常に管理し、欠席が続いている学生には連絡をとり、欠席理由の確認を取る。問題点があれば直接面談を行い必要に応じて学科長および校長と面談し、早期に出席できるよう取り組む。

⑤ 中途退学防止のための取組

- ・ 各クラス担任が適宜面談を行い、学校生活や私生活などの悩みや問題の早期発見に努めている。
- ・ 企業見学を行い、将来像を明確にすることで学習意欲に繋がられるよう取り組んでいる。成績不良者に対してもモチベーション低下を防ぐため補講を行い、学習レベルの向上に努めている。